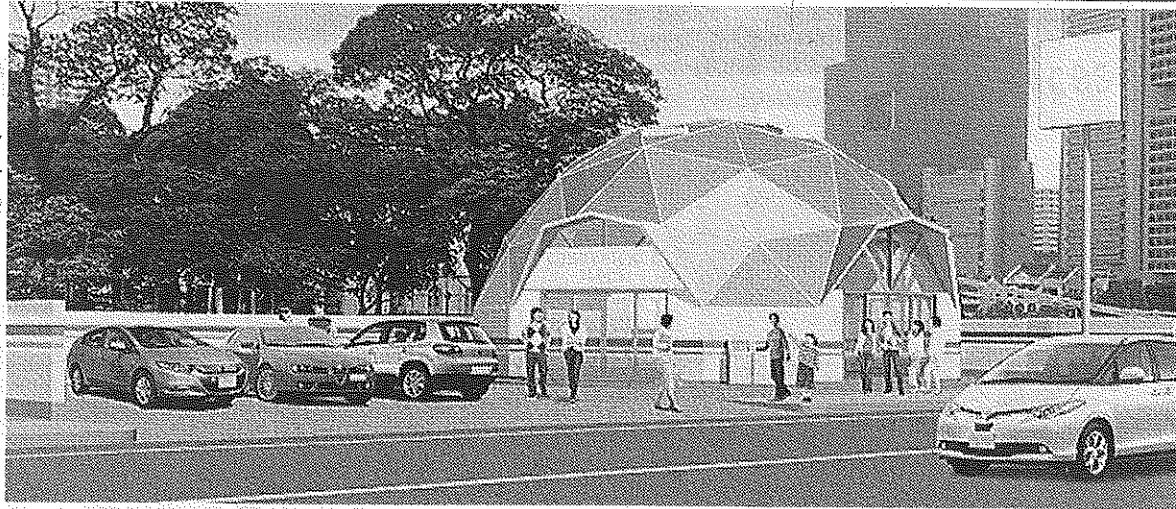


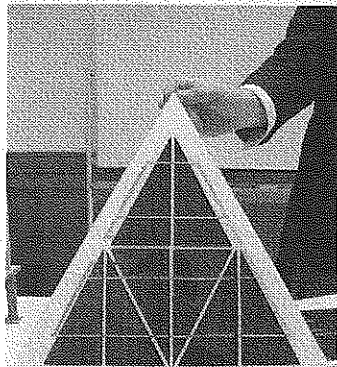
エコ耐火ドームのイメージ



## ドーム型建築

# 耐火と環境性能兼備

## 井口インターナショナル 販売代理店を募集



三角形の太陽光発電モジュール

このほか、柱が不要で

自由な内部空間により多様なニーズに対応できることや、特徴あるランドマーク建築として利用できるなどの高い優位性を持つものの、木造建築のために建築可能な場所に制限があった。

同社は今回、ワンタードームの技術を用いて耐火性能と環境性能を兼ね備えた「エコ耐火ドーム」を開発した。三角パネルを木製からスチール製に変更し、耐火建築物となり建築制限を受けなくなった。

環境配慮型建築にするため、専用の太陽光発電システムを導入。直角三角形セルにより構成する三角形モジュールを開発し、三角パネルの屋根と調和し意匠性を崩さない。木毛セメント板にガ

井口インターナショナル(東京都渋谷区、井口哲朗社長)は、耐火性能と環境性能を両立したドーム型建築物「エコ耐火ドーム」を開発した。スチール製の三角パネルを組み合わせて半球状の屋根を形成。屋根の上に専用の太陽光発電システムを装備し、環境配慮型の耐火建築物を実現した。工場生産や合理化施工によってコストを大幅に低減。坪単価(1坪は3・3平方メートル)で40万円が目安だといふ。同社は全国に販売代理店を設け、初年度に40棟、3年後に450棟の販売を計画している。

同社は、2種類の三角パネルを五角形と六角形にし、さらにそれをサッカーボールのように組み合わせさせてドーム形式を構築する技術を開発。98年に木造ドーム「ワンタードーム」として特許を取得し、既に12棟の実績を持つ。

ワンタードームは、構造的に強い三角形を基本形状とし、三角パネル相互にある特定の角度を保持させて接合することにより、応力を円滑に伝達し構造上も安定。耐震性や耐風性に優れる。三角パネルは工場生産により品質が安定し工期も短縮できる。また、パネルはボルト接合で特殊な技能などが要らず施工性が高い。

同社は技術開発・特許取得を行い、同社指定の製造企業(フアブリケーターや屋根専門メーカーなど)がパネルキットなどを製造する。販売代理店が顧客との契約と施工を行う。同社は現在、販売代理店を募集している。問い合わせは、電話03・5456・1348へ。

三角パネルの施工は、ボルトによって接合するだけで溶接は不要。特殊な技能・技術が要らないので、小規模な建設会社でも簡単に施工できる。工期は約1カ月と従来の3分の1程度に短縮できる。価格は坪単価で40万円といふ。

今回開発したエコ耐火ドームは延べ面積約1300平方メートルの130タイプ。同社は現在、延べ面積25〜160平方メートルの6タイプを開発中。また同社では、エコ耐火ドームとドーム専用太陽光発電システムの二つの特許を申請している。